

## ◆ 米軍再編に係る各基地の訓練移転経過 ◆

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練 タイプ	参加部隊	視察有無	備考
18	計 画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 1回程度			H19.1.11に通知、3月を目途とし回数 の明記はないが1回と思われる		
	築 城	H19.3.5(月)～8(木)	F15×4機 54人	I	嘉手納	道の連絡会議 (道・苫小牧・千歳)	
	計	築 城:1回		I:1回	嘉手納:1回	1基地派遣	
19	計 画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 1,2回程度 タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) : 3回程度			H19.1.31に通知		
	小 松	H19.5.16(水)～23(水)	F15×5機 約80人	I	嘉手納	2名派遣	19日土曜・20日日曜の訓練は行わ れていない。
	築 城	H19.6.18(月)～22(金)	FA18×5機 39人	I	岩国	無	
	三 沢	H19.7.16(月)～21(土)	F15×5機 約80人 F16×4機	I	嘉手納 三沢	2名派遣	16日祝日・21日土曜の訓練は行わ れていない
	新田原	H19.9.3(月)～5(水)	F15×2機 14人	I	嘉手納	2名派遣	
	百 里	H19.10.15(月)～19(金)	F16×5機 77人	I	三沢	2名派遣	
	小 松	H19.11.5(月)～16(金)	F15×12機 約180人	II	嘉手納	無	F15事故調査のため中止
	百 里	H20.1.15(火)～18(金)	F16×5機 85人	I	三沢	無	
	新田原	H20.2.12(火)～15(金)	FA18×2機 4人	I	岩国	無	
	千 歳	H20.2.25(月)～28(木)	FA18×4機 13人	I	岩国	2名派遣	悪天候のため午前1回2日の訓練
計	千 歳:1回 小 松:1回 三 沢:1回 築 城:1回 百 里:2回 新田原:2回 計:8回		I:8回 II:0回	三沢:3回 岩国:3回 嘉手納:3回	5基地派遣		
20	計 画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) :			併せて10回程度		H20.6.20に通知
	三 沢	H20.7.23(水)～30(水)	F15×6機 約80人	II	嘉手納	2名派遣	26日土曜・27日日曜の訓練は行わ れていない。
	新田原	H20.9.2(火)～4(木)	F15×2機 18人	I	嘉手納	無	
	小 松	H20.12.1(月)～5(金)	F16×6機 約80人	II	三沢	無	
	千 歳	H20.12.8(月)～12(金)	F15×5機 72人	I	嘉手納	2名派遣	
	新田原	H21.2.23(月)～27(金)	F15×5機 81人	I	嘉手納	無	
計	千 歳:1回 小 松:1回 三 沢:1回 築 城:0回 百 里:0回 新田原:2回 計:5回		I:3回 II:2回	三沢:1回 岩国:0回 嘉手納:4回	2基地派遣		
21	計 画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 1,2回程度 タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) :			3回程度		H21.1.28に通知
	千 歳	H21.4.20(月)～23(木)	FA18×5機 32人	I	岩国	2名派遣	
	三 沢	H21.7.25(土)～8.1(土)	FA18×7機 約70人	II	岩国	無	7/25・26・8/1の土日の訓練は行わ れていない。
	百 里	H21.10.2(金)～10.9(金)	F15×5機 83人	I	嘉手納	無	機材の点検及び天候不良のため、訓練は 全て中止。テスト飛行1回のみ。
	小 松	H21.11.14(土)～11.20(金)	FA18×7機 F16×5機 約180人	II	①岩国 ②三沢	無	7/14・15の土日の訓練は行われて いない。
	百 里	H22.1.29(金)～2.5(金)	F15×6機 87人	II	嘉手納	無	1/30・31の土日の訓練は行われて いない。
	三 沢	H22.2.27(土)～3.12(金)	FA18×8機 約150人 F16×4機	II	岩国	無	2/27・28,3/6・7の土日の訓練は行 われていない。 千歳基地F15が空域で訓練に参加
	築 城	H22.3.5(金)～3.12(金)	F16×5機 約90人	I	三沢	無	3/6・7の土日の訓練は行われてい ない。
計	千 歳:1回 小 松:2回 三 沢:2回 築 城:1回 百 里:2回 新田原:0回 計:8回		I:3回 II:4回	三沢:2回 岩国:4回 嘉手納:2回	1基地派遣		
22	計 画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加)			タイプⅠ・Ⅱあわせて15回程度		H22.1.29に通知
	小 松	H22.6.5(土)～6.18(金)	FA18×10機 約180人	II	岩国	無	6/12・13の土日の訓練は行われて いない。
	三 沢	H22.10.15(金)～10.23(土)	FA18×9機 約150人 (計画:10機 約160人)	II	岩国	無	千歳基地F15が空域で訓練に参加 土日の訓練は行われていない。
	千 歳	H22.11.8(月)～11.19(金)	F15×12機 約170人 (計画:12機 約190人)	II	嘉手納	2名派遣	三沢基地F2が空域で訓練に参加。 土日の訓練は行われていない。
	小 松	H22.12.1(水)～12.11(土)	F16×12機 約200人	II	三沢	無	日米共同統合演習の一部として実 施されたため土日の訓練有り。
計	千 歳:1回 小 松:2回 三 沢:1回 築 城:0回 百 里:0回 新田原:0回 計:4回		I:0回 II:4回	三沢:1回 岩国:2回 嘉手納:1回	1基地派遣		

23	計 画	下半期に5回程度を計画予定 そのうち、グアムへの訓練移転を2～3回程度を目標に計画予定					H23.10.4に通知
	築 城	H23.7.8(金)～7.15(金)	F16×6機 約90人	II	三 沢	無	7/9・10の土日の訓練は行われていない。
	グアム	H23.10.10(月)～10.31(月) (実績:H23.10.10～10.28)	FA18×20機 約400人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった2週間以上の訓練をグアムへ移転。
	グアム	H23.12.1(木)～12.18(日) (実績:H23.12.5～12.19)	FA18×20機 約650人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。
	グアム	H24.2.6(月)～2.24(金)	F15×18機 約500人	グアム	嘉手納	無	
	百 里	H24.2.13(月)～2.24(金)	FA18×6機 AV-8B×3機 約90人	II	岩 国	無	
	計	千 歳:0回 小 松:0回 三 沢:0回 築 城:1回 百 里:1回 新田原:0回 グアム:3回 計:5回		I:0回 II:2回 グアム:3回	三沢:1回 岩国:3回 嘉手納:1回	派遣無し	
24	計 画	10回程度を計画予定 そのうち、グアムへの訓練移転を5回程度を目標に計画予定					H24.3.22に通知
	グアム	H24.5.14(月)～6.8(金)	FA18×20機 約600人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。
	千 歳	H24.9.5(水)～9.7(金)	FA18×4機 約20人	I	岩 国	2名派遣	
	グアム	H24.9.27(木)～10.25(木)	FA18×20機 約600人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。
	グアム	H24.11.29(木)～12.18(火)	FA18×20機 MV-22×4機 約880人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。
	新田原	H25.1.14(月)～1.18(金)	FA18×6機 約90人	II	岩 国	無	
	グアム	H25.1.21(月)～1.30(水)	F16×14機 約190人	グアム	三 沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。
	グアム	H25.1.29(火)～2.15(金)	F15×12機 約260人	グアム	嘉手納	無	
	計	千 歳:1回 小 松:0回 三 沢:0回 築 城:0回 百 里:0回 新田原:1回 グアム:5回 計:7回		I:1回 II:1回 グアム:5回	三沢:1回 岩国:5回 嘉手納:1回		
25	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H25.3.27に通知
	新田原	H25.6.17(月)～6.21(金)	FA18×8機 約120人	II	岩 国	無	台風接近のため17～19日で終了
	千 歳	H25.7.8(月)～7.12(金)	F16×6機 約80人	II	三 沢	1名派遣	
	グアム	H25.7.10(水)～8.2(金)	FA18×20機 約550人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。
	グアム	H25.8.12(月)～8.23(金)	F15×18機 約340人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場の訓練をグアム等へ移転。
	グアム	H25.10.28(月)～11.8(金)	F16×14機 約190人	グアム	三 沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。
	グアム	H25.12.2(月)～12.20(金)	FA18×20機 MV-22×4機 約1,120人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。
	グアム	H25.12.2(月)～12.20(金)	F15×14機 FA18×6機 約290人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。
	小 松	H25.12.7(土)～12.14(土)	F15×6機 約90人	II	嘉手納	無	悪天候のため9日、11日のみ実施
	グアム	H26.2.10(月)～2.28(金)	F16×12機 約260人	グアム	三 沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。
	グアム	H26.2.10(月)～2.28(金)	F15×18機 約420人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。
	計	千 歳:1回 小 松:1回 三 沢:0回 築 城:0回 百 里:0回 新田原:1回 グアム:7回 計:10回		I:0回 II:3回 グアム:7回	三沢:3回 岩国:3回 嘉手納:4回		

(お知らせ)

平成25年11月26日  
防 衛 省

米軍再編に係る岩国飛行場からグアム等への訓練移転に関する訓練計画概要について

米軍再編に係る岩国飛行場からグアム等への訓練移転(単独訓練)に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

本訓練移転は、平成23年1月及び10月の日米合同委員会合意に基づき、本来であれば、嘉手納飛行場で実施予定であった航空機による訓練を、グアム等へ移転することを計画するものであり、今回が12回目となります。

- 訓練期間：平成25年12月2日(月)～12月20日(金)  
(但し、土曜日及び日曜日は、訓練を行わない。)
- 参加部隊：第12海兵航空群(岩国)等
- 訓練場所：グアム島のアンダーセン空軍基地及び北マリアナ諸島の  
ファラロン・デ・メディニラ空対地射場
- 演練項目：戦闘機戦闘訓練、空対地射爆撃訓練
- 参加規模：FA-18×20機程度、空中給油機×3機、早期警戒管制機×1機、MV-22×4機等  
人員約1,120名程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

(お知らせ)

平成25年11月26日  
防 衛 省

米軍再編に係る嘉手納飛行場からグアム等への訓練移転に関する訓練計画概要について

米軍再編に係る嘉手納飛行場からグアム等への訓練移転(単独訓練)に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

本訓練移転は、平成23年1月及び10月の日米合同委員会合意に基づき、本来であれば、嘉手納飛行場で実施予定であった航空機による訓練を、グアム等へ移転することを計画するものであり、今回が13回目となります。

- 訓練期間：平成25年12月2日(月)～12月20日(金)  
(但し、土曜日及び日曜日は、訓練を行わない。)
- 参加部隊：第18航空団(嘉手納)等
- 訓練場所：グアム島のアンダーセン空軍基地及びその周辺区域
- 演練項目：戦闘機戦闘訓練
- 参加規模：F-15×14機程度、FA-18×6機程度、空中給油機×1機、早期警戒管制機×1機等  
人員約290名程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

(お知らせ)

平成25年11月26日  
防 衛 省

米軍再編に係る嘉手納飛行場から小松基地への訓練移転に関する  
訓練計画概要について

米軍再編に係る嘉手納飛行場から小松基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

本訓練移転は、平成18年5月の再編実施のための日米ロードマップに基づき、二国間の相互運用性の向上及び米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減するため、嘉手納飛行場の航空機による訓練を、小松基地へ移転することを計画するものであり、今回が33回目となります。

- 期 間：平成25年12月7日（土）～14日（土）  
（但し、土曜日及び日曜日は、訓練を行わない。）
- 参加部隊：〔米軍〕  
第18航空団（嘉手納）  
〔航空自衛隊〕  
第6航空団、中部航空警戒管制団
- 使用基地：小松基地
- 演練項目：戦闘機戦闘訓練等
- 使用訓練空域：小松沖空域
- 参加規模：タイプⅡ  
〔米軍〕  
F-15×6機程度、人員約90名程度  
※人員、物資輸送のため輸送機が飛来予定  
〔航空自衛隊〕  
F-15×6機程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

## 小松基地訓練移転調査結果

### 1 訓練概要

- (1) 訓練時期 平成25年12月7日(土)～14日(土) (天候不良のため9日、11日のみ実施)
- (2) 訓練形態 タイプⅡ
- (3) 参加部隊 [米軍]第18航空団(嘉手納)  
[航空自衛隊]第6航空団、中部航空警戒管制団
- (4) 演練項目 戦闘機戦闘訓練等
- (5) 訓練空域 小松沖空域
- (6) 参加規模 [米軍]F-15×6機程度、人員約90名程度  
※人員、物資輸送のため輸送機が飛来予定  
[航空自衛隊]F-15×6機程度

### 2 調査結果

	近畿中部防衛局	石川県小松市	石川県加賀市
日米共同訓練に係る協定について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・S50.10.4締結の航空自衛隊小松基地の運用に関する協定「協定書」(10.4協定)を遵守</li> <li>・S57.9.24締結「日米共同訓練に関する協定書」の枠(訓練期間は年約4回、年間合計約4週間)の中で実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10.4協定及びS57年の日米共同訓練に関する協定の中で実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小松市が締結している10.4協定および昭和57年の日米共同訓練に関する協定の中で実施</li> </ul>
住民周知について	<ul style="list-style-type: none"> <li>公表 11月26日</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11月25日訓練計画概要説明(近畿中部防衛局企画部長→副市長)</li> <li>・正式通知 11月26日</li> <li>・議会、周辺整備協議会へ通知、ホームページに掲載</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11月25日:訓練計画概要説明(近畿中部防衛局企画部長→市長)</li> <li>・同日、3地区会館、基地周辺整備協議会、地区議員へfaxで連絡(議会特別委員会は、議員選挙後の為、未組織)</li> <li>・11月26日:正式通知(防衛地方調整課→市企画課へfax)</li> <li>・現地対策本部から訓練に関する情報提供がある度に同様に連絡(悪天候が続いたため、訓練実施は実質1日半)</li> </ul>
米兵の行動把握について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地対策本部から米側に対し、安全及びサービスの管理、規律に万全を期すよう申し入れ</li> <li>・市街地の巡回、警察・小松市・小松基地と緊密な連絡</li> <li>・苦情、トラブル等はなし</li> <li>・外出あり</li> <li>・小松基地内に約90名が宿泊</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市としては、特別な体制は取らずに近畿中部防衛局対策本部から飛行場課長の携帯電話に連絡が入る体制を取った</li> <li>・外出はあったが、苦情、トラブル等はなし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別な体制は取らなかった</li> <li>・問題等が発生した場合には、現地対策本部から企画課へ連絡が入る体制を取った</li> <li>・外出はあったが、苦情、トラブル等はなし</li> </ul>
騒音について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市と局が共同で騒音測定(公開)を実施</li> <li>・小松市域においては、2箇所1日、1箇所半日実施</li> <li>・加賀市及び能美市域においては、それぞれ1箇所半日実施</li> <li>・騒音苦情件数 0件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近畿中部防衛局と小松市との共同測定(周辺整備協議会の立会い)で2ヶ所の騒音調査</li> <li>・結果は、ホームページで公表</li> <li>・騒音測定結果(最大値範囲) 米軍機 75～101.5dB 自衛隊機 75～104.5dB</li> <li>・騒音苦情件数 0件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市独自の騒音測定は実施していない</li> <li>・近畿中部防衛局での騒音測定日は12月11日(水)に実施したが午前中のみ測定(午後は悪天候のため訓練中止)※測定局1ヶ所</li> <li>・騒音測定結果(最大値範囲) 米軍機 104dB 自衛隊機 104dB</li> <li>・騒音苦情件数 0件</li> </ul>

(お知らせ)

平成26年2月3日  
防 衛 省

米軍再編に係る三沢飛行場からグアム等への訓練移転に関する訓練計画概要について

米軍再編に係る三沢飛行場からグアム等への訓練移転（単独訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

本訓練移転は、平成23年1月及び10月の日米合同委員会合意に基づき、本来であれば、嘉手納飛行場で実施予定であった航空機による訓練を、グアム等へ移転することを計画するものであり、今回が14回目となります。

- 訓練期間：平成26年2月10日（月）～2月28日（金）  
（但し、土曜日、日曜日及び米国祝日は、訓練を行わない。）
- 参加部隊：第35戦闘航空団（三沢）
- 訓練場所：グアム島のアンダーセン空軍基地及び北マリアナ諸島の  
ファラロン・デ・メディニラ空対地射場
- 演練項目：戦闘機戦闘訓練、空対地射爆撃訓練
- 参加規模：F-16×12機程度  
人員約260名程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

(お知らせ)

平成26年2月3日  
防 衛 省

米軍再編に係る嘉手納飛行場からグアム等への訓練移転に関する訓練計画概要について

米軍再編に係る嘉手納飛行場からグアム等への訓練移転（単独訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

本訓練移転は、平成23年1月及び10月の日米合同委員会合意に基づき、本来であれば、嘉手納飛行場で実施予定であった航空機による訓練を、グアム等へ移転することを計画するものであり、今回が15回目となります。

- 訓練期間：平成26年2月10日（月）～2月28日（金）  
（但し、土曜日、日曜日及び米国祝日は、訓練を行わない。）
- 参加部隊：第18航空団（嘉手納）
- 訓練場所：グアム島のアンダーセン空軍基地及びその周辺区域
- 演練項目：戦闘機戦闘訓練
- 参加規模：F-15×18機程度、空中給油機×2機、早期警戒管制機×1機等  
人員約420名程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上



(お知らせ)

平成25年12月6日

防 衛 省

米軍再編に係る訓練移転の拡充について

(三沢対地射爆撃場を使用した空対地射爆撃訓練の追加)

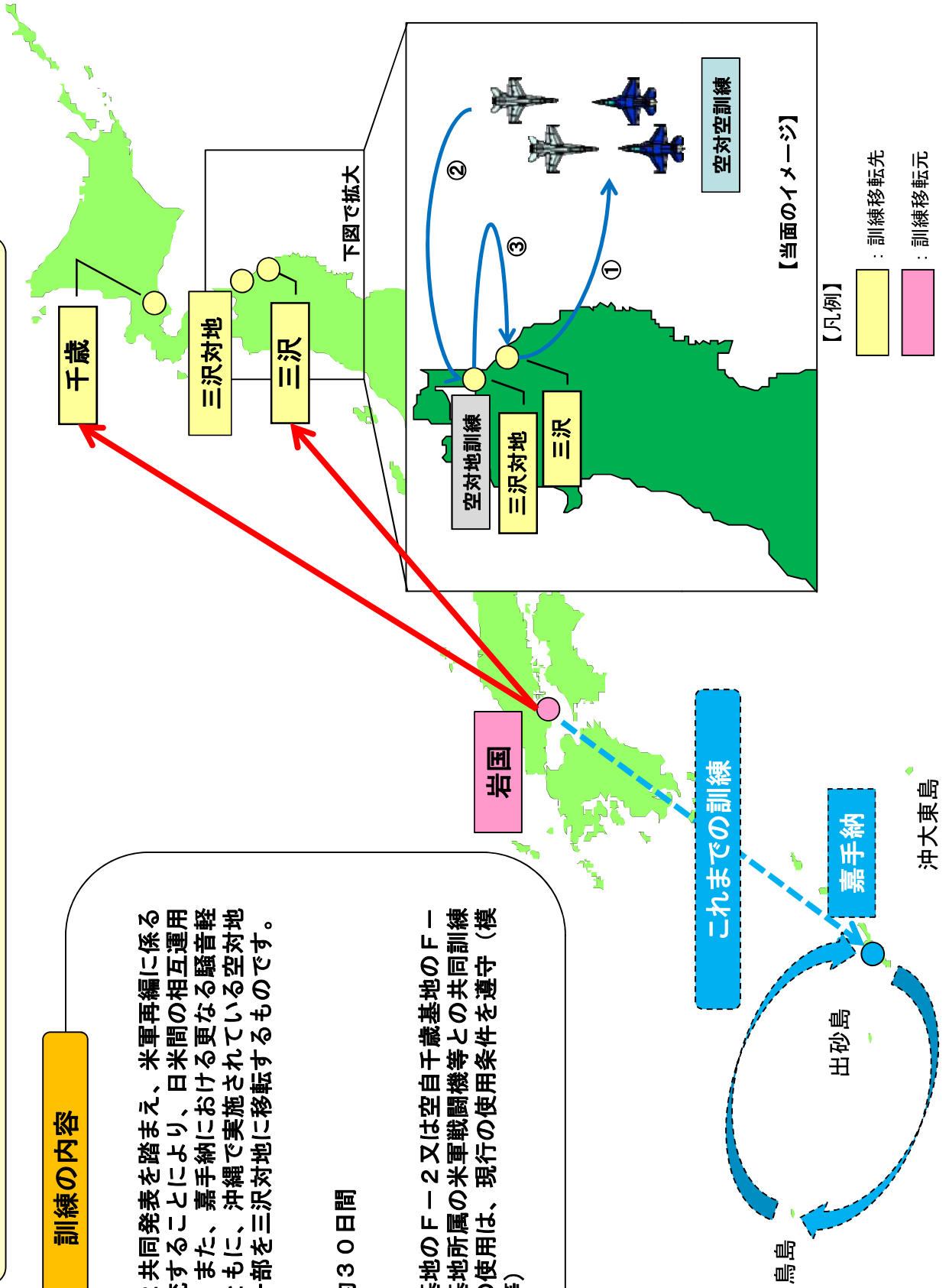
1. 防衛省は、米軍再編に係る訓練移転を平成18年5月の「再編実施のための日米ロードマップ」等に基づき実施してきているところですが、累次の2+2共同発表を踏まえ、この拡充について日米間で協議を行ってまいりました。
2. 今般、従来からの戦闘機戦闘訓練に加えて、空自三沢基地又は空自千歳基地へ飛来して行われる訓練移転において、三沢対地射爆撃場を使用した空対地射爆撃訓練を行うことについて調整が整ったことから、今後は関係自治体との調整を進めてまいります。
3. この訓練は、日米間の相互運用性の向上に資するとともに、本来であれば嘉手納飛行場へ飛来して鳥島等で実施されていた空対地射爆撃訓練の一部を、三沢対地射爆撃場へ移転するものであり、嘉手納における騒音軽減にもつながることから、沖縄の負担軽減に資するものです。
4. 防衛省としては、関係自治体の理解と協力をいただけるよう、説明してまいります。

以 上

# 米軍再編に係る訓練移転の拡充 (三沢対地射爆撃訓練の使用した空対地射爆撃訓練の追加)

## 訓練の内容

- 1 目的  
累次の2+2共同発表を踏まえ、米軍再編に係る訓練移転を拡充することにより、日米間の相互運用性を向上させ、また、嘉手納における更なる騒音軽減に資するとともに、沖縄で実施されている空対地射爆撃訓練の一部を三沢対地に移転するものです。
- 2 訓練の日数  
年間最大で約30日間
- 3 訓練の形態  
(1) 空自三沢基地のF-2又は空自千歳基地のF-15と岩国基地所属の米軍戦闘機等との共同訓練  
(2) 三沢対地の使用は、現行の使用条件を遵守(模擬弾の使用等)



(お知らせ)

平成26年3月28日

防 衛 省

米軍再編に係る訓練移転の拡充について  
(三沢対地射爆撃場を使用した空対地射爆撃訓練の追加)

1. 防衛省は、本日(3月28日)、従来からの戦闘機戦闘訓練に加えて、航空自衛隊の三沢又は千歳基地へ飛来して行われる訓練移転において、三沢対地射爆撃場を使用した空対地射爆撃訓練を追加することについて日米合同委員会で合意いたしました。
2. この訓練は、日米間の相互運用性の向上に資するとともに、本来であれば嘉手納飛行場へ飛来して鳥島等で実施されていた空対地射爆撃訓練の一部を、三沢対地射爆撃場へ移転するものであり、嘉手納における騒音軽減にもつながることから、沖縄の負担軽減に資するものです。
3. なお、本合意に基づく訓練移転の個々の計画の具体的な内容については、日米間で調整の上、公表することとしています。
4. 防衛省としては、米軍再編に係る訓練移転を積み重ねていくことで、沖縄の負担軽減に努めてまいります。

以 上

(お知らせ)

平成26年3月28日  
防 衛 省

### 米軍再編に係る訓練移転に関する平成26年度計画について

米軍再編に係る訓練移転に関する平成26年度の訓練計画について、下記のとおり予定しています。

当該訓練移転は、日米の相互運用性の向上及び嘉手納をはじめとする米軍飛行場周辺の騒音軽減を目的として実施されるものであり、日米両政府の緊密な協力関係により実現するものです。

#### 記

- 1 米軍再編に係る訓練移転については、平成26年度にグアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画する予定です。
- 2 平成26年度の訓練移転計画については、米軍の運用上の理由等により変更となることがあります。
- 3 なお、個々の訓練計画の概要については、決まり次第、関係自治体等にお知らせします。

(参考)

訓練移転元の米軍飛行場：嘉手納、岩国及び三沢飛行場

訓練移転先：千歳、三沢、百里、小松、築城及び新田原の各自衛隊基地並びにグアム等

以 上

## 平成25年度 再編交付金事業実施状況

(単位：千円)

事業名		交付金		
		前回承認	確定額	差額
植苗・美沢地区	植苗・美沢地区コミュニティバス運行事業〔基金〕	15,000	15,000	
	植苗親水公園等整備事業	11,600	11,600	
	植苗ファミリーセンター整備事業(屋上防水改修)	28,870	28,870	
	小計	55,470	55,470	
沼ノ端地区	沼ノ端児童クラブ整備事業	45,600	45,600	
	小計	45,600	45,600	
勇払地区	勇払パークゴルフ場用地取得事業(5ヵ年事業の4年目)	10,000	10,000	
	勇払友達公園整備事業(2ヵ年事業の1年目)	4,400	4,400	
	小計	14,400	14,400	
三地区含む共通	三地区小中学校図書整備事業	15,000	15,000	
	消防団安全装備品整備事業(トランシーバー)	1,300	1,130	-170
	小計	16,300	16,130	-170
共通	苫小牧市立病院医療機器整備事業	14,479	14,949	470
	救急車両整備事業	26,140	26,140	
	苫小牧市公式ホームページ再構築事業	18,000	18,000	
	中央図書館電子看板設置及び監視カメラ改修事業	4,900	4,600	-300
	小計	63,519	63,689	170
合計		195,289	195,289	

再編交付金額 195,289千円

## 平成26年度 再編交付金予定事業（案）

（単位：千円）

	事業名	交付金
植苗・美沢地区	植苗・美沢地区コミュニティバス運行事業〔基金〕	15,000
	植苗ファミリーセンター外壁等改修事業	24,500
	植苗貝塚整備事業	2,300
	小計	41,800
沼ノ端地区	沼ノ端南7号公園再整備事業	19,000
	沼ノ端コミュニティセンタートイレ改修事業	4,100
	新栄公園野外ステージ実施設計事業	3,000
	小計	26,100
勇払地区	勇払パークゴルフ場用地取得事業（5ヵ年事業の5年目）	1,000
	勇払公民館内部改修事業	15,400
	勇払友達公園再整備事業（2ヵ年事業の2年目）	8,000
	小計	24,400
三地区含む共通	三地区小中学校図書整備事業	25,000
	小計	25,000
共通	任意予防接種助成事業〔基金〕	10,000
	まちなか交流センター図書・備品購入事業	10,000
	苫小牧市保健センター医療機器整備事業	24,400
	消防広報車両整備事業	5,700
	小計	50,100
合計		167,400

再編交付金額 167,400千円
------------------

# まちなか交流センター平面図・平面計画(案)

※平面計画(案)は設計時のイメージであり、今後指定管理受託内容により変更の可能性あり

## 活動室(1)(2)

料理教室などの各種サークル活動や、会議室などに利用する。

【料理教室 イメージ】



【会議室 イメージ】



## カフェ

オープンカウンターとし、コミュニティスペースでのイベント時にも利用できる。  
南側、西側の建具を開放することで、オープンカフェやマルシェの開催などに使用できる。

【カフェカウンター イメージ】



【マルシェ イメージ】



## 観光案内所

観光案内カウンターの設定  
苫小牧の観光グッズの販売

 : 再編交付金対象エリア

## 多目的ホール

背の低い移動式の書架を中心に設置し、配置を変えながら展示会やイベントとの連携を図る。  
書架や椅子、テーブルを倉庫に収納することで、大きなイベント空間としても利用できる。

【ライブラリースペース イメージ】



【イベント時のイメージ】



## 赤ちゃんの駅

流し台、ベビーベッド、ソファ、テーブルなどを設置する。  
授乳室やおむつの取替えなどに利用できる。

【赤ちゃんの駅 イメージ】



【赤ちゃんの駅 イメージ】

